

平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月12日

上場会社名 株式会社ガーラ 上場取引所 大
 コード番号 4777 URL <http://www.gala.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 菊川 暁
 問合せ先責任者 (役職名) グループCFO (氏名) 櫻井 祐一 (TEL) 03 (5778) 0321
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	1,150	14.5	△26	-	△22	-	△191	-
22年3月期第1四半期	1,005	3.4	154	52.9	134	44.0	94	159.3

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△1,803	84	-	-
22年3月期第1四半期	963	31	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
23年3月期第1四半期	4,456	2,953	2,953	2,953	62.8	26,343	08
22年3月期	4,872	3,466	3,466	3,466	66.9	30,673	01

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 2,798百万円 22年3月期 3,258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	-	-	0	00	0	00
23年3月期	-	-	-	-	-	-
23年3月期(予想)	-	-	0	00	0	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	2,200	8.6	80	△50.9	70	△42.3	20	△66.7	188	27
通期	5,000	17.7	500	51.0	450	61.5	250	105.4	2,353	38

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3 「2 その他の情報」を御覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：有

除外 1 社（社名）nFlavor Corp.

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	106,230株	22年3月期	106,230株
23年3月期1Q	－株	22年3月期	－株
23年3月期1Q	106,230株	22年3月期1Q	98,230株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、P. 3 [定性的情報・財務諸表等] 「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業業績の一部回復基調が見られたものの依然として個人消費の回復の足取りが鈍く、先行きはなお不透明な状態にあるといえます。

このような状況のもと、当社グループのおかれるインターネット業界におきましては、昨今のブロードバンドのインフラ構築による高速ブロードバンド化のグローバル普及を背景に、インターネット利用者の上昇幅は縮小しているものの、引き続き増加しております。

当社グループはオンラインゲーム事業を中心としたグローバルなコミュニティ関連サービスの提供を行っており、当第1四半期連結会計期間における業績の概況は以下のとおりであります。

当第1四半期連結会計期間の連結売上高は、1,150,426千円（前年同四半期比14.5%増）となり、日米欧の各国において前連結会計年度及び当第1四半期連結会計期間に投入した新規タイトルが徐々に寄与してきたことに加え、韓国でもポータルサイト「gPotato.kr」の運営事業を開始したことから前期比増収となり、四半期ベースでの過去最高の売上高となりました。

しかし、各地域での新規タイトル投入や韓国におけるポータルサイト「gPotato.kr」の立ち上げに伴う販売促進費等の先行コストが発生したことに加え、「Flyff Online」のシステムトラブルが一時的に発生したことにより、営業損失は26,190千円（前年同四半期営業利益154,530千円）、経常損失22,878千円（前年同四半期営業利益134,121千円）となり、自社開発ゲーム「Airmatch」の開発中止に伴い減損損失225,909千円を計上した結果、連結四半期純損失191,621千円（前年同四半期四半期純利益94,625千円）となりました。

(オンラインゲーム事業)

当社連結子会社Gala-Net Inc.（米国）においては、当第1四半期連結会計期間に「Aika Online」の商業化を開始いたしました。ポータルサイト「gPotato.com」の登録会員数は800万人突破（2010年7月3日現在）し、また、Gala-Net Brazil Ltd. を設立し、再成長に向けての準備を行いました。

当社連結子会社㈱ガーラジャパン（日本）においては、当第1四半期連結会計期間に「Flyff Online」及び「Iris Online」の商業化を開始いたしました。

当社連結子会社Gala Networks Europe Ltd.（欧州）においては、当第1四半期連結会計期間にポータルサイト「gPotato.eu」の登録会員数が500万人突破（2010年8月8日現在）し、ポータルサイトを改善するため、韓国に海外事務所を設立するための準備を行うなど、さらなる成長に向けて体制を整えました。

当社連結子会社Aeonsoft Inc.ならびにnFlavor Corp.（韓国）の当第1四半期連結会計期間においては、ポータルサイト「gPotato.kr」を立ち上げ、運営事業を開始いたしました。また、自社開発タイトル「iL:Soulbringer」のオープンβ版サービス提供を開始いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間のオンラインゲーム事業の売上高は、1,023,354千円（前年同四半期比13.8%増）となりました。

(その他事業)

当社連結子会社㈱ガーラバズにおいて、インターネット全体を対象とした広範囲なデータの収集・分析により、企業に対して有益なマーケティング情報やリスク情報を収集し、報告するモニタリングサービス「e-マイニング」を提供しております。

また、当社連結子会社㈱ガーラウェブにおいて、オンライン・コミュニティの運営受託やウェブサイトの構築・運営を受託するサービスを提供しております。

その他事業の当第1四半期連結会計期間の売上高は、127,072千円（前年同四半期比20.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて492,556千円減少し、2,953,712千円となりました。

主な増減は、資産では自社開発ゲーム「Airmatch」の開発中止に伴い減損損失を計上した影響などにより、ソフトウェアが289,745千円減少いたしました。負債では短期借入金146,601千円増加し、純資産では利益剰余金が191,621千円減少、為替換算調整勘定が254,135千円減少いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて289,601千円減少し、551,954千円となりました。

当第1四半期連結会計期間の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因については以下のとおりであります。
営業活動によるキャッシュ・フローは、得られた資金が203,878千円となりました。これは、税金等調整前四半期純損失224,787千円や法人税等の支払額39,670千円等の支出を計上したものの、減損損失225,909千円やのれん償却額44,506千円、前受金の増加41,317千円等の収入が上回ったためであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、543,462千円の資金使用となり、これは主に固定資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは119,265千円の資金獲得となりました。これは主に短期借入による収入によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間における業績は、概ね当初予想通りとなっており、第2四半期連結会計期間以降は先行投資していた新規タイトルが業績に寄与する見込みであるため、現時点において、平成22年5月13日の決算短信にて発表いたしました業績予想から変更はありません。業績予想の変更が生じた場合には速やかに開示させていただきます。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要（連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動）

当第1四半期会計期間における連結子会社の異動は、以下のとおりであります。

連結子会社のAeonsoft Inc.を存続会社、連結子会社のnFlavor Corp.を消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 連結の範囲に関する事項の変更

(1) 連結の範囲の変更

当第1四半期連結会計期間において、連結子会社Aeonsoft Inc.を存続会社、連結子会社nFlavor Corp.を消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。その結果、nFlavor Corp.を連結の範囲から除外しております。また、当第1四半期連結会計期間に設立いたしましたGala-Net Brazil Ltd.は、連結財務諸表に重要な影響を及ぼさないため連結の範囲から除外しております。

(2) 変更後の連結子会社数

6社

2. 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用してまいります。

これにより、営業損失、経常損失がそれぞれ142千円増加し、税金等調整前四半期純損失が2,125千円増加しております。

3. 「企業結合に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日）「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

4. 表示方法の変更

連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき財務諸表等規則の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用に伴い、当第1四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	551,954	841,553
受取手形及び売掛金	223,465	231,583
預け金	17,282	18,590
その他	457,998	493,648
貸倒引当金	△2,240	△1,779
流動資産合計	1,248,460	1,583,596
固定資産		
有形固定資産	332,693	277,357
無形固定資産		
ソフトウェア	951,774	1,241,520
のれん	1,119,992	993,424
その他	436,000	462,184
無形固定資産合計	2,507,768	2,697,129
投資その他の資産		
破産更生債権等	155,000	155,000
その他	367,522	314,440
貸倒引当金	△155,000	△155,000
投資その他の資産合計	367,522	314,440
固定資産合計	3,207,984	3,288,927
資産合計	4,456,445	4,872,523
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	120,821	137,384
短期借入金	359,801	213,200
1年内返済予定の長期借入金	100,008	100,008
前受金	207,117	183,689
未払法人税等	20,623	32,097
決済キャンセル引当金	2,293	2,639
賞与引当金	11,268	34,665
その他	429,984	403,291
流動負債合計	1,251,919	1,106,976
固定負債		
長期借入金	91,650	116,652
退職給付引当金	69,532	84,121
その他	89,631	118,504
固定負債合計	250,813	319,278
負債合計	1,502,732	1,426,254

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,171,582	2,171,582
資本剰余金	700,041	700,041
利益剰余金	493,844	685,465
株主資本合計	3,365,468	3,557,089
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△10,215	3,995
為替換算調整勘定	△556,827	△302,691
評価・換算差額等合計	△567,042	△298,695
新株予約権	155,286	171,845
少数株主持分	—	16,030
純資産合計	2,953,712	3,446,269
負債純資産合計	4,456,445	4,872,523

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	1,005,158	1,150,426
売上原価	130,051	251,192
売上総利益	875,106	899,234
販売費及び一般管理費	720,575	925,424
営業利益又は営業損失(△)	154,530	△26,190
営業外収益		
受取利息	2,286	973
為替差益	—	6,705
その他	423	539
営業外収益合計	2,710	8,218
営業外費用		
支払利息	4,783	4,629
為替差損	16,316	—
その他	2,019	276
営業外費用合計	23,119	4,905
経常利益又は経常損失(△)	134,121	△22,878
特別利益		
固定資産売却益	—	120
新株予約権戻入益	—	31,347
その他	—	528
特別利益合計	—	31,995
特別損失		
固定資産売却損	208	—
減損損失	—	225,909
契約解除損失	12,891	—
その他	—	7,995
特別損失合計	13,100	233,905
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	121,020	△224,787
法人税、住民税及び事業税	18,985	10,772
法人税等調整額	4,012	△43,938
法人税等合計	22,997	△33,166
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△191,621
少数株主利益	3,397	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	94,625	△191,621

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	121,020	△224,787
減価償却費	61,371	104,927
減損損失	—	225,909
のれん償却額	38,716	44,506
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,572	△21,128
貸倒引当金の増減額(△は減少)	650	642
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,083	△3,677
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,502	—
株式報酬費用	17,100	18,026
受取利息及び受取配当金	△2,286	△973
支払利息	4,783	4,629
有形固定資産除却損	—	6,012
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△120
無形固定資産売却損益(△は益)	208	—
新株予約権戻入益	—	△31,347
売上債権の増減額(△は増加)	22,980	△13,651
仕入債務の増減額(△は減少)	23,383	18,902
前受金の増減額(△は減少)	36,220	41,317
その他	△155,271	78,664
小計	188,038	247,853
利息及び配当金の受取額	994	81
利息の支払額	△2,312	△4,385
法人税等の支払額	△42,942	△39,670
営業活動によるキャッシュ・フロー	143,778	203,878
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,530	△69,929
有形固定資産の売却による収入	—	519
無形固定資産の取得による支出	△234,244	△216,884
関係会社株式の取得による支出	—	△187,104
営業譲受による支出	—	△47,428
差入保証金の差入による支出	△15,337	△2,300
差入保証金の回収による収入	502	51,255
長期前払費用の取得による支出	△120	△480
貸付けによる支出	△2,163	△71,100
その他	—	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△286,895	△543,462
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	39,239	146,601
長期借入れによる収入	300,000	—
リース債務の返済による支出	—	△2,333
長期借入金の返済による支出	△9,420	△25,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	329,818	119,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,996	△69,283
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	213,697	△289,601
現金及び現金同等物の期首残高	851,098	841,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,064,795	551,954

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間において、提出会社及び連結子会社は、インターネット関連事業を事業内容としており、販売形態から見て単一セグメントのため、記載しておりません。

2. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (千円)	米国 (千円)	欧州 (千円)	韓国 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	183,082	234,770	496,154	91,150	1,005,158	—	1,005,158
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	17,678	58	—	211,791	229,527	(△229,527)	—
計	200,760	234,828	496,154	302,941	1,234,685	(△229,527)	1,005,158
営業利益又は営業損失 (△)	△68,549	△50,344	150,191	126,561	157,858	△3,328	154,530

(注) 1. 国又は地域の区分については、連結会社の所在する国又は地域によっております。

3. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	米国	欧州	アジア他	計
I 海外売上高 (千円)	234,770	496,154	91,150	822,075
II 連結売上高(千円)	—	—	—	1,005,158
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	23.4	49.4	9.1	81.8

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 米国・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・アイルランド

(3) アジア他・・・韓国・中国・台湾・香港・フィリピン・タイ・チリ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

4. オンラインゲーム事業に関する売上高は、パブリッシャーの所在する国又は地域別に集計しております。

4. セグメント情報

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者（グループCEO）が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループはインターネット関連事業を事業内容としており、国内、米国、欧州、韓国の各地域を現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱うサービスについて各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、サービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」及び「韓国」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントの主な

事業は以下のとおりであります。

日本：オンラインゲームのパブリッシング事業、データマイニング事業、コミュニティ・ソリューション事業

米国：オンラインゲームのパブリッシング事業

欧州：オンラインゲームのパブリッシング事業

韓国：オンラインゲームのパブリッシング事業及びオンラインゲームの開発並びにライセンスング事業

②報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	日本	米国	欧州	韓国	計	
売上高						
（1）外部顧客への売上高	256,477	261,528	523,425	108,994	1,150,426	1,150,426
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	67,634	55	—	179,163	246,853	246,853
計	324,112	261,584	523,425	288,158	1,397,280	1,397,280
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△9,615	△34,933	80,378	△433	35,395	35,395

（注）報告セグメントの国又は地域の区分については、連結会社の所在する国又は地域によっております。

③報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	35,395
その他の区分損益	△198,597
セグメント間取引消去	△61,585
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	△224,787

④報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「韓国」セグメントにおいて、開発中のゲーム、「Airmatch」について、将来の収益が見込めないと判断し、開発を中止し、上記資産グループの帳簿価額を全額減額しました。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては225,909千円であります。

（追加情報）

当第1四半期連結累計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。